



南部町立南部中学校 学校だより R7 第17号

城山の風

令和7年12月19日(金)

校長 樋口信也

地域とともにある南部中

P T A 資源回収活動

12月7日(日)に資源回収を行いました。朝7時30分から新聞紙や段ボールなどの古紙やアルミ缶等が續々と運び込まれました。収益金は体育文化後援会費として部活動の振興のために使わせていただきます。生徒数・家庭数の減少のため、以前のように地域を回って集めることが難しくなった地域もある中で、P T Aや地域の方々の協力のおかげで活動を続けることができます。地域に支えられていることを実感しました。

内船歌舞伎公演

同じく7日に町文化ホールで内船歌舞伎公演会が行われ、本校1年生も出演しました。演目の「吉例曾我一対面の場」は、輝城祭の時と役者を替えて取り組みました。放課後や土曜の午後などに保存会の方々の指導のもと練習を行い、本番で堂々とした演技を披露することができました。また、南部警察署の方々による「白波五人男」にも捕り手として5人出演し、さらに、保存会のみなさんによる「奥州安達原三段目」にも腰元として3人出演しました。



終わった後の生徒たちは、興奮冷めやらぬ感じで、みな満足そうでした。これをきっかけに大人になっても続ける人が出てくるかもしれないと思いました。

来校者を迎える生け花

玄関ホールにきれいな生け花があります。これは、富河地区にお住まいの望月由美さんが、富河中学校の頃から毎年飾ってくださっているものです。本当にありがたいことです。花があると心が明るくなります。今日も静かに来校者や私たちを迎えてくれています。



下校時の見守り

学校の近くにお住まいの石川茂さんが、下校時の見守り活動として、諏訪神社から下りてきて町道に出るところでの横断時の安全確保等、生徒の安全な下校に努めてくださっています。日暮れが早くなる11月頃から、毎年ボランティアでしていただいておりますが、冬の夕方という大変寒い中での見守り、大変ありがたいことだと思います。



校長として南部中に赴任し、学校は保護者・地域の方々に支えられていることを実感しています。学校・教職員だけではできないことがたくさんあり、いろいろな方の協力があって今の南部中があります。これからも地域とともにある南部中学校であり続けたいと思います。

令和8年度生徒会会長・副会長決まる

12月10日（水）に、令和8年度生徒会役員選挙が行われて会長・副会長が決まりました。生徒会行事だけでなく、日々の学校生活において生徒会の果たす役割は大きく、その中心となる会長・副会長は、リーダーとして選ばれたという自覚を持って頑張ってもらいたいと思います。期待しています。

会長：青山 美月	副会長：遠藤 沙希	佐野 颯音
----------	-----------	-------

実り多き2学期

24日で2学期が終わります。輝城祭と音楽発表会という大きな行事があり、その取組を通して生徒は様々なことを学びました。その2つの行事の間で、3年生は2回の教達検を受けました。その結果が進路選択の大きな判断材料になるということもあり、みな真剣でした。願書等の出願書類の作成や面接練習なども始めました。また、全ての部で3年生が引退し、令和8年度生徒会役員選挙も行われるなど、3年生から2年生への代替わりも進みました。これからの南部中は自分たちが引っ張っていくのだという意識が、ますます強くなっていくことと思います。1年生は、内船歌舞伎の公演を2回行い、多くの町民のみなさんに楽しんでいただくことができました。

これらのことだけではなく、日々の生活の中で生徒は自己の力を高めるとともに、いわゆるソーシャルスキルを身につけてきました。教師にとって、子どもの成長を感じられるときほどうれしいことはありません。教職員一同、2026年も子どもたちのために頑張ります。みなさま、良いお年をお迎えください。

部活動の朝練習をなくし、放課後の部活動の時間を増やすことを検討しています。

来年度から部活動の朝練習をなくして、その分、放課後の部活動の時間を増やす方向で検討しています。その理由は以下の通りです。※下校時刻を遅くすることはしません。また、冬場の下校時刻を早める予定です。具体的には、今後の学校だよりでお知らせします。

①生徒および保護者の負担軽減

スクールバス登下校をしている生徒は、6時30分～50分に家を出て、18時30分頃に帰宅する生活を送っている。子どもがその時間に家を出るということは、保護者はもっと早く起きなければならない。早朝練習をなくすことによって、体力的にも時間的にも生徒と保護者の負担は軽減される。

②より良い状態で授業（学習）に臨むことができるようにする。

授業前に約30分間部活動をするによって、疲れたり、汗をかいたりした状態で授業に臨むことになっている。また、登校が1時間遅くなることによって、その分睡眠時間が増える。これらのことから、早朝練習がなくなることで、より良い状態で授業に臨むことができるようになると思う。

③教職員の長時間労働の解消（健康でワークライフバランスのとれた働き方のために）

正規の勤務開始時刻である8時10分の約1時間前に出勤している。早く家を出ているのでその分睡眠時間は減り、また、家事等で家族にも負担がかかっている。